

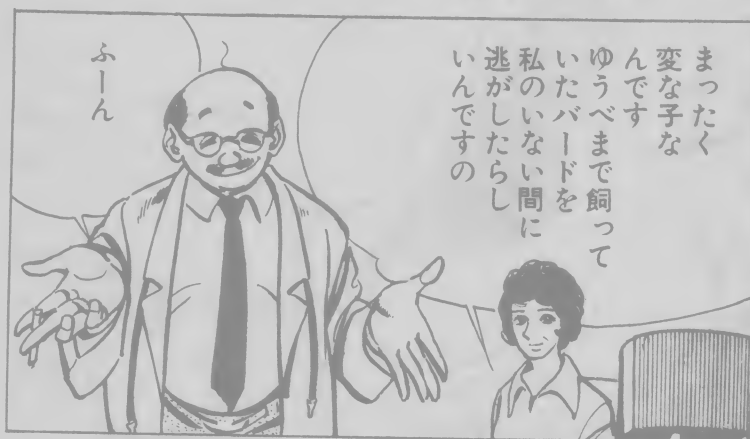


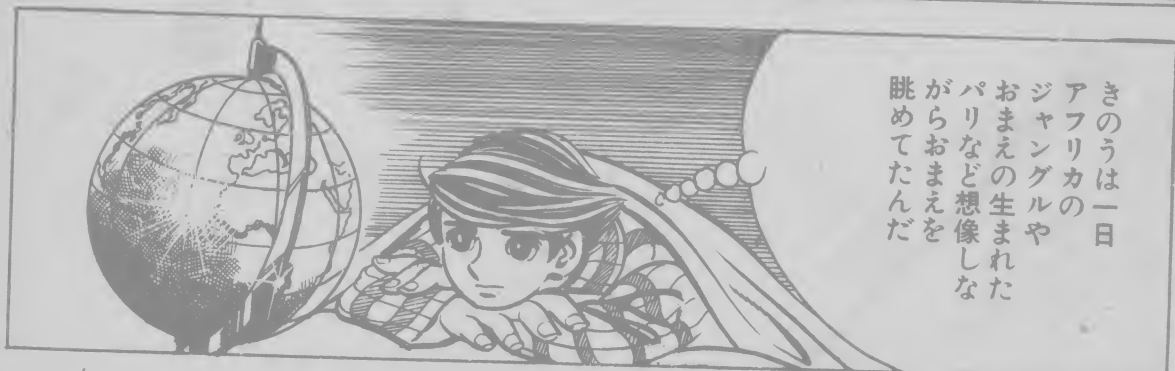
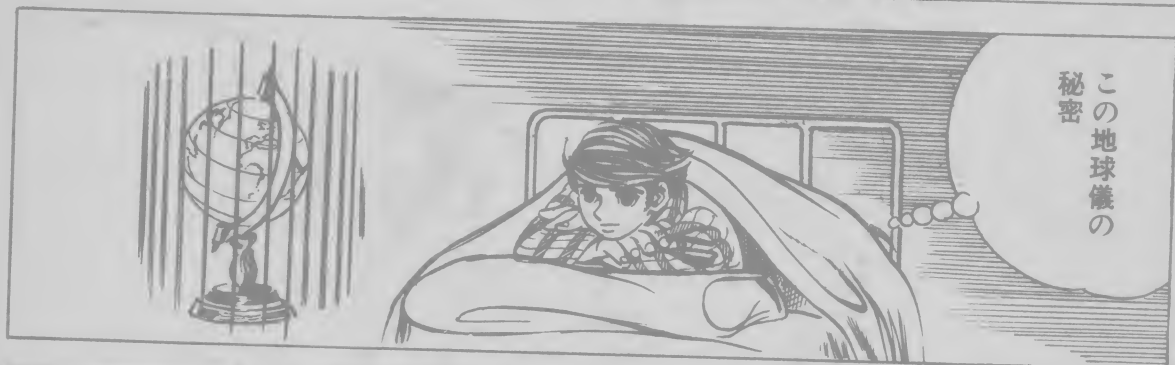
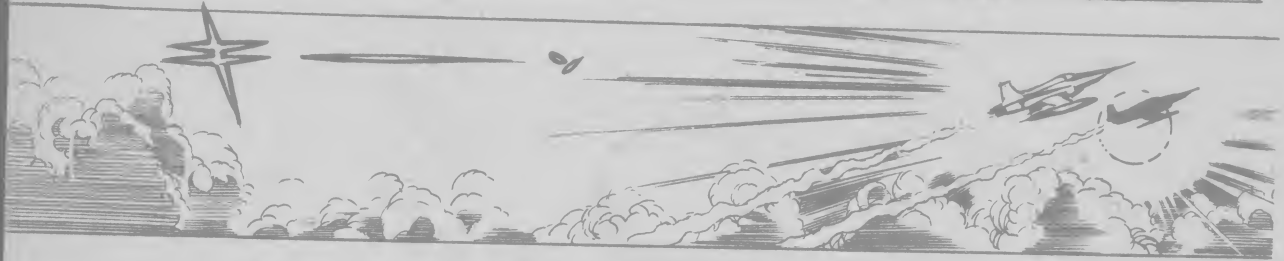
地球儀

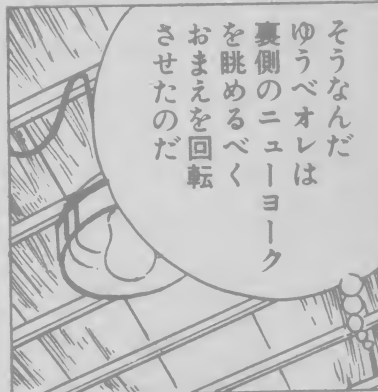
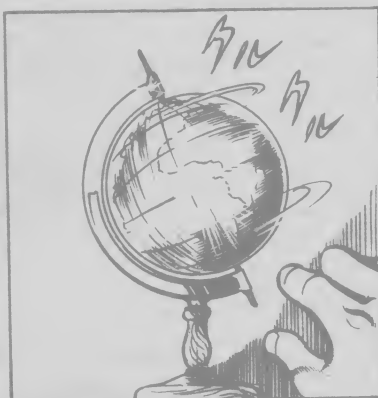
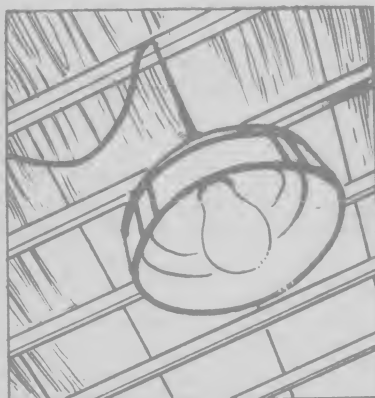
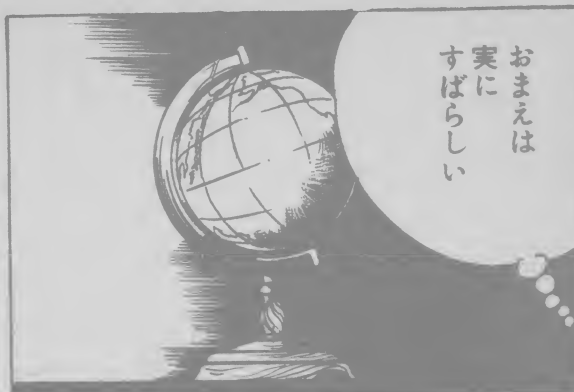
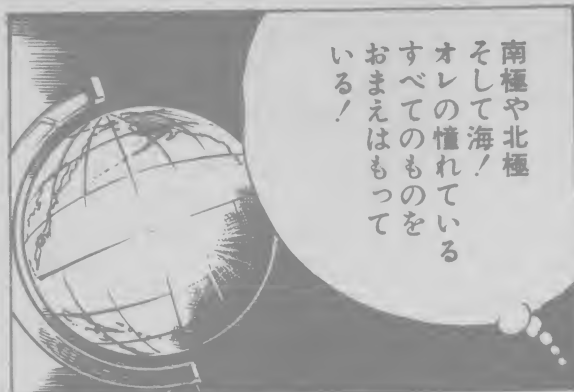
池上遼一





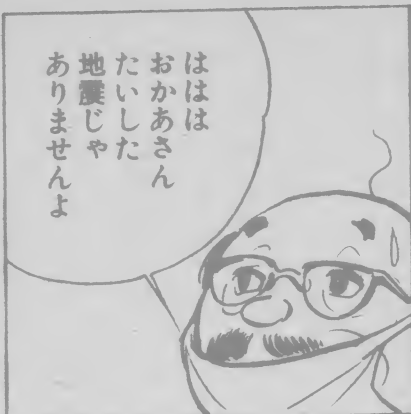








地震が
止んだ時
オレは見
たんだ



ははは
おかあさん
たいした
地震じゃ
ありませんよ



あれは偶然
だろうか
おまえを回転
させた時同時に
地震がおこった
ような気が
したのだ……



おまえの
回転も同時に
止んだのを
……

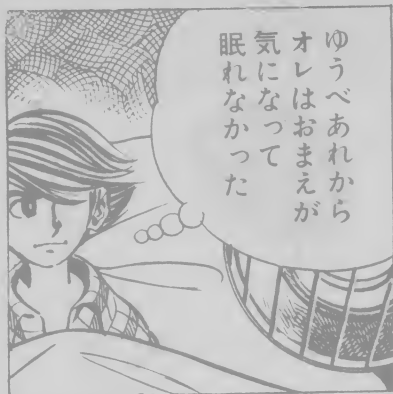


あの時
オレは
もう一度
おまえを
回転させる
勇氣は
なかった
……



また
始まつ
たか……





ゆうべあれから
オレはおまえが
気になって
眠れなかった



何時頃
だろう母も
バードも眠って
いたっけ



隣は
かわいそうな
セブntein
なんですよ

彼の場合も
ここへきてから
もう三年ですな
脊椎カリエスで
やはり胸をやら
れているんだが

最近発作的に
あの歌を
口ずさむようにな
った

なにか
二、三カ月前まで
はやっていた歌
らしいですな

オレはじつと眺めて
いるうちに
霧のようなものが
おまえの周囲を巻
いているのを発見
したのだ



そして
その霧を縫って
鉛筆で点を
うった程のものが
かすかに動いて
いるのだ

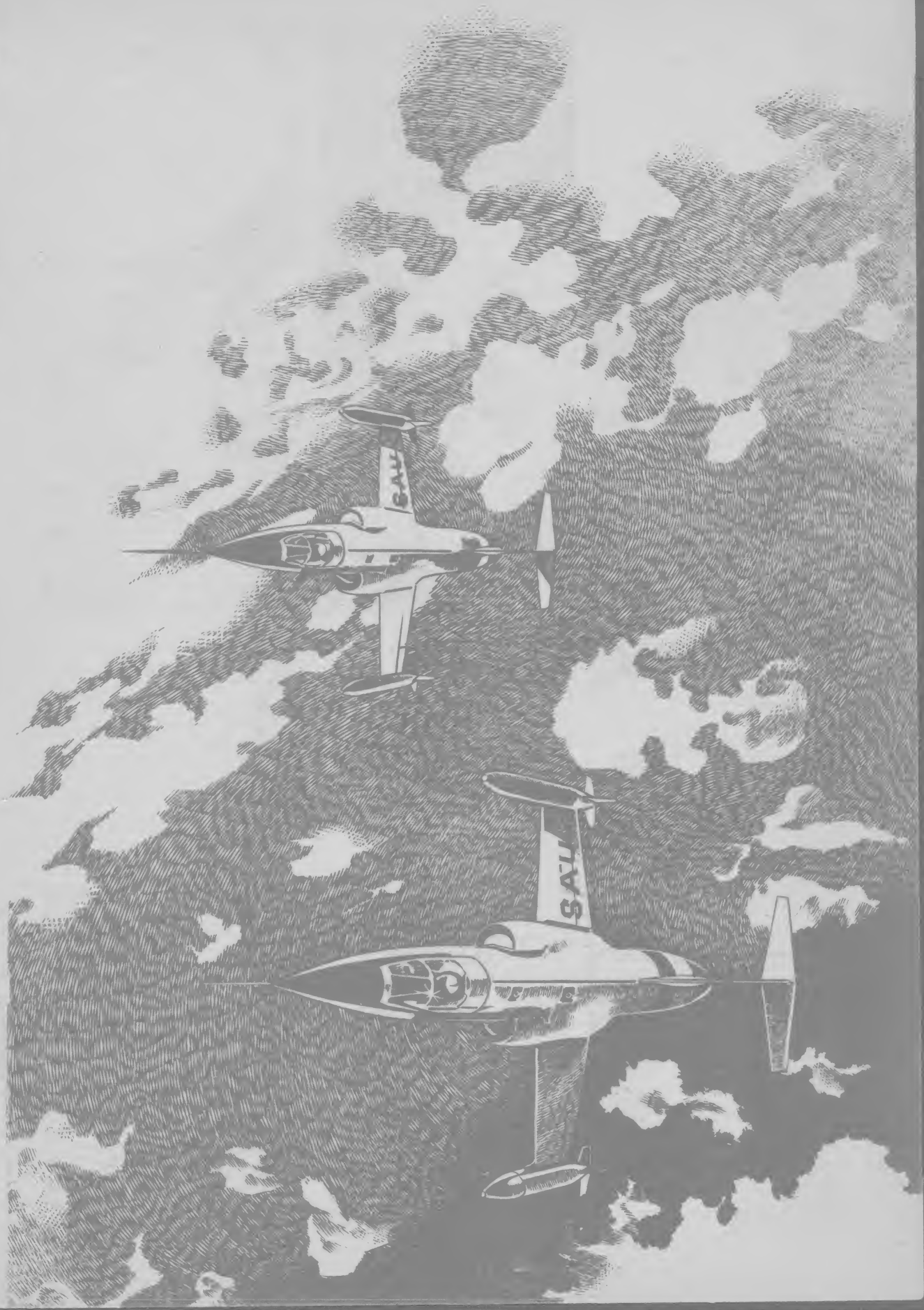


位置は
ハワイと
日本との中間の
太平洋だ
った



オレは夢中で
バードにいたずら
するために買って
もらったレンズを
取り出していた









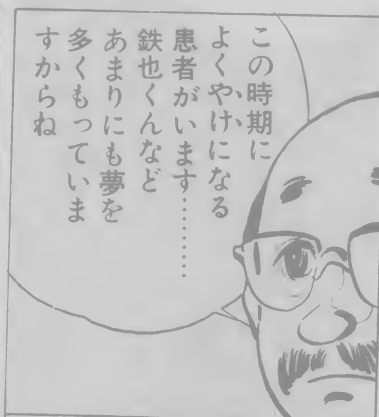
隣の彼は
いままで
病院の外に
夢や希望を
抱きつづけて
きた普通の
患者ですよ



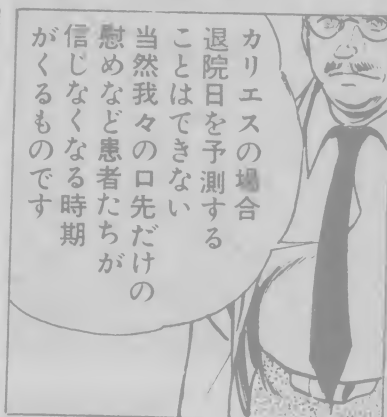
とにかく
……



ところが
その後彼は自分で
永久に翼を失った
鳥なのではないか
と思いはじめたよう
です………
入院生活に慣れた時
ふいに襲ってくる
病人だけの不吉な
予感でしょう



この時期に
よくやけになる
患者がいます……
鉄也くんなど
あまりにも夢を
多くもっていま
すからね



カリエスの場合
退院日を予測する
ことはできない
当然我々の口先だけの
慰めなど患者たちが
信じなくなる時期
がくるものです



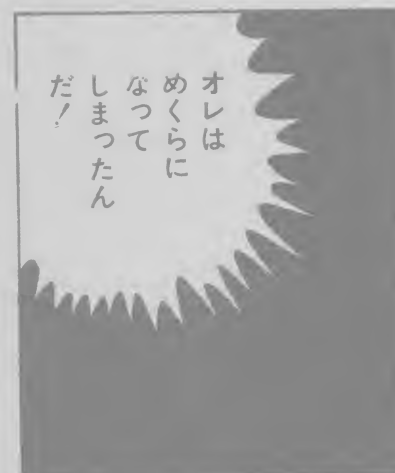
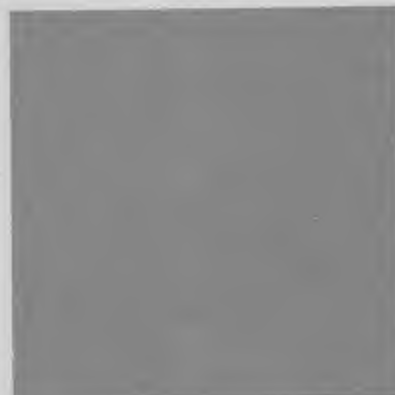
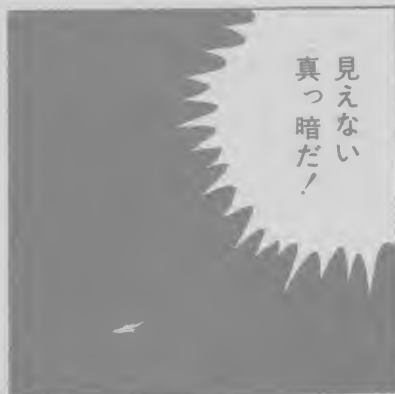
よし！
今晚もう
一度確かめ
て見よう

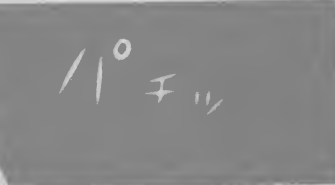


地震だって
本当に
おこったん
だから



あれは
夢なんか
じゃない





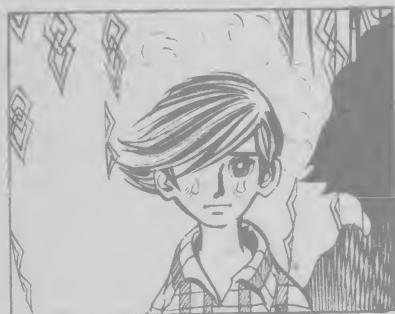
コッ
コッ

コッ
コッ
コッ

コッ
コッ
コッ

コッ
コッ

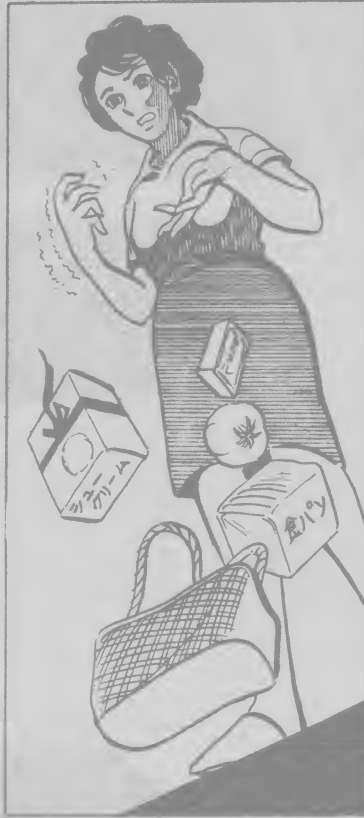
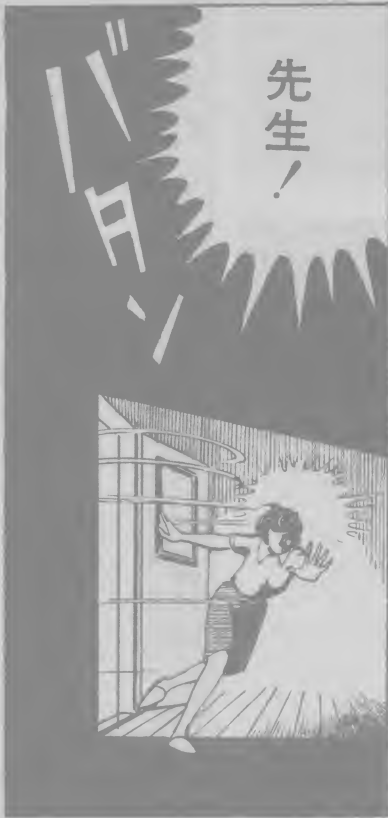
.....

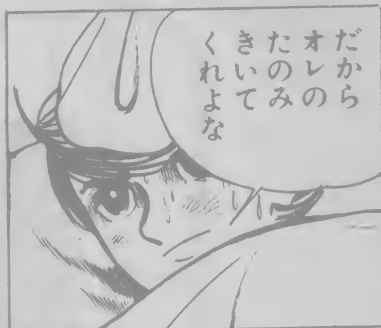
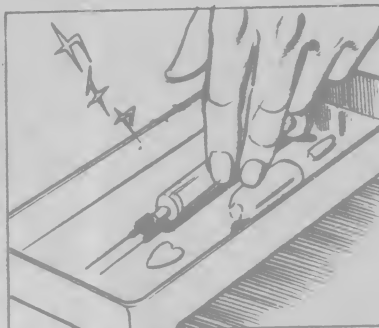


ごめんごめん
すっかり
夜になっちゃったわね
部屋の中真っ暗で
怖かったでしょう

あら
起きて
たの









完 1967. 6.

